



会場89人、オンライン33人、
たくさんの参加者がありました！



おれんじドア実行委員会代表の
たんのともふみ
丹野智文さん



認知症とともに

笑顔で生きる



廿日市市内の認知症に関する取組み
紹介を行う「廿日市市認知症の人と
家族の会」世話人の川崎尚子さん

吉和福祉センターでは、
オンライン会場で6人参加しました！



5月22日、認知症講演会「誰もが安心して暮らせる廿日市を考えるつどい」を開催しました。

講師の丹野智文さんは、宮城県仙台市でトップセールスマンとして活躍中の39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断されました。診断後は営業職から事務職に異動し勤務を続け、現在は認知症に対する社会的理解を広める活動を行っています。

講演では「認知症という病名（イメージ）で見るとではなく、目の前の当事者を見てほしい」「やみくもに手助けするのではなく信頼してほしい。当事者のできることを奪わないでほしい」など、当事者としての思いを話していただきました。また、丹野さんが行なっている活動紹介もあり、失敗しても笑い合える「仲間」の大切さを教えていただきました。

講演会終了後は「当事者の思いをしっかりと聴きたい」「当事者が活躍できる場を作りたい」などの感想が寄せられ、誰もが安心して暮らせるために一人ひとりができることを考える機会となりました。

学校や職場、地域の中で「認知症について学びたい」「認知症当事者が活躍できる場について考えたい」などありましたら、市社協までご相談ください。



市社協マスコット
キャラクター
「はつぴいくん」

事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組みが常態化し、「新しい生活様式」が日常生活に定着するなど人々の暮らしやつながりは大きく変わり、本会事業の実施手法についてもオンラインの活用をはじめ、大幅な変更を余儀なくされました。また、地域における福祉活動が継続されるよう、さまざまな情報を地域の皆様にお届けし、一緒に考えながら丁寧に進めてきました。ホームページは、必要とする情報に容易にたどり着けるようリニューアルしました。今後はSNSの活用も検討していきます。

また、本市においては、令和3年度から県内他市町に先駆けて、改正社会福祉法における重層的支援体制整備事業が実施されています。この事業には3つの柱があると言われています。「相談」と「地域づくり」と「参加支援」です。本会においては、この3つの柱を、生活支援センターにおける総合相談、生活支援体

大野地域

障がい児者福祉推進事業

勉強会＆個別相談会

6月22日に、大野支所で、広島学びのサポートセンター橘恵（たちばなめぐみ）さんを講師に迎え、「小・中学校入学時の進路選択についての勉強会と個別相談会」を開催しました。



「今だけでなく、将来を見据えた見立てで、専門の人の知識も伺いながら見極めていくことが大切です！」と橘さん

勉強会では、学校の選択について、「担任の先生が一人で、みんなと一緒に座って学習が出来るか、話が聞けるかどうか、見極める一つの目安」と話されました。そして、子どもがいくつであっても、「子どもが自

宮島地域

高齢者自立支援事業

高齢者給食サービス

分自身で見て聞くこと、また保護者が子どもの意見を聞くこと」が、何よりも大切ということをも、改めて学びました。

また、個別相談会には、9人の保護者が参加。さまざまな悩みを、橘さんに相談することでヒントがもたらえたのではないかと感じました。

市社協はこれからも、一つの悩みから、解決できる方法を皆さんと一緒に考えます。



参加したお一人は、「今は今で大変なこともあるけれど、親が先の姿を想像しながら、スモールステップを大切に、子どもに成功体験をさせていきたい」と言われました。

70歳以上の高齢者を対象に、会食式の給食サービスを年6回開催しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回の開催となりましたが、延べ60人の皆さんにご参加いただきました。

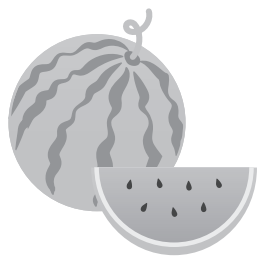
今年度第2回目を6月21日に、etto宮島交流館と宮島福祉センターの2か所で開催し、25人が参加されました。今回はetto宮島交流館との共催事業として、風呂哲州（ふろてつしゅう）さんの「唄と健康のギター漫談」を同時開催しました。「たくさん笑ってとても楽しかった」と、笑いのあふれる時間となりました。ギター漫談終了後は、宮島町食生活改善推進協議会の皆さんに作っていただいたお弁当をいただきました。季節の食材を使った彩り豊かな

なお弁当で、栄養バランスも考えられた食事を前に「ひとり暮らしだと偏った食事になるので、こういった食事はとてもありがたい」との声が聞かれ、楽しい会食となりました。

高齢者自立支援事業はこのほかにも、「あんしんほつとコール」や「高齢者懇談会」など、宮島で生活する皆さんの暮らしを支える事業を展開しています。



楽しい唄と漫談で大いに盛り上がりました

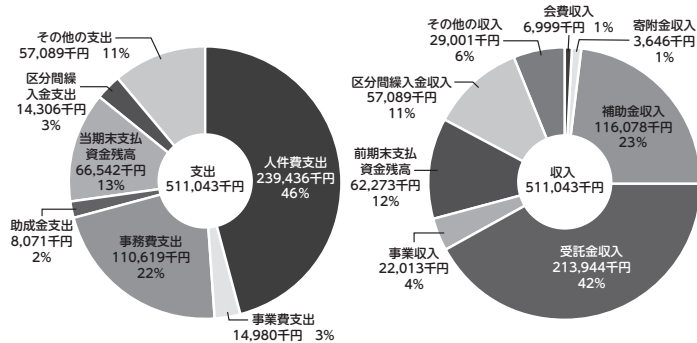


音訳テープ・デイズー図書・点訳本あります

目が不自由な人のために、「あいとぴあ」「広報はつかいち」を音訳、点訳しています。そのほかにも音訳してお届けしています。詳しくは、市社協へお問合せください。

制整備事業、参加支援事業において推進しています。重層事業においても大きな役割が期待されています。さらに、権利擁護支援の取組みも積極的に進めました。廿日市市成年後見制度利用促進計画に沿って、地域連携ネットワークの構築と中核機関の設置に向けた準備を計画的に進めました。令和4年5月には、あいプラザ3階に「成年後見利用促進センター」を開所しています。

収支決算



市社協の フードバンク

令和3年度の報告と 令和4年度の活動について

令和3年度は延べ74人の市民の皆さん、延べ22の団体・企業から食糧の寄付をいただきました。ありがとうございました。

いただいた食糧はさまざまな福祉施設や子ども食堂の運営団体、生活困窮者などに配布させていただきました。子ども食堂に参加する子どもたちは、その喜びを、企業にお礼状として届けてきました。

また、新たな取り組みとして、市社協では、令和4年4月から「Amazon『みんなで応援』プログラム」に登録し、広く全国から生活困窮者への支援を募っています。これは、全国各地で物資の支援を必要としている団体や施設、個人などを対象にAmazonのサイトを通じてサポートできるプログラムです。それぞれの支援先が作成した「ほしい物リスト」から商品をご購入いただくことで、簡単に物資の支援が行えます。



4月から開始し、6月20日現在で、7件の支援がありました。東京や長崎など各地から支援があり、カップラーメンやレトルトカレー、缶詰などいろいろな物資をいただきました。中には炊飯器を寄付してくださった人もいらっしゃいました。

活動開始から5年が経過し、着実にその輪が広がっています。これからも皆さんが「笑顔になる」ような活動を続けていきます。

佐伯地域

ふれあいサロン(歌声サロン) オルゴール

ふれあいサロン「オルゴール」は、地域の人が気軽に集い、高齢者のフレイル予防や仲間づくり、地域の交流、情報交換などを目的に浅原、友和、玖島地区で毎月一回開催しています。

昨年はコロナの影響もあって開催できない時期も多く、参加者も減少しました。そこで、オルゴールのPRと参加者のコロナ禍のストレスの緩和を図るため、秋にマリimba奏者を招いて、さいき文化センターでふれあいコンサートを開催しました。

オルゴールのメンバーは、マリimbaの演奏をとっても喜んでくださり、オルゴールの再開とまたみんなで一緒に歌を歌うことを心待ちにされている様子でした。

今年度もコロナ禍に変わりありませんが、引き続き感染対策を徹底し、少しずつ歌唱も再開したいと思っています。

ます。是非、皆さん、お近くの会場へ遊びにいらしてください。



マリimbaデュオ Pomieの
松本安貴子さん(左)金口由布子さん(右)

車いすの 貸出事業を 行なっています！



下記のように車いすが必要となった人に対し、無料で車いすの貸出しを行なっています。

月に一度の通院時だけ車いすが必要…。

2泊3日の旅行へ行くのに使いたい…。

急に要介護状態になったけど、車いすレンタルの手配ができるまで…。

※受付は平日8:30~17:15です
詳しくは、市社協 各事務所 まで

貸出期間
原則一ヶ月

フードバンク!Amazon「みんなで応援」プログラム

市社協では、Amazonの「『みんなで応援』プログラム」を活用し、広く皆さんからの食糧の支援を受け付けています。ぜひご利用ください。【問合せ】 はつかいち生活支援センター ☎20-4080



不登校の子どもの居場所 ひきこもりの若者のサロン つぶやき

現在、毎週火曜日のお昼からあいプラザの一室に集まって、それぞれ自由な時間を過ごしている「居場所」、できれば地域の中でのびのびと過ごせる場所があればなあ…との声があります。

たとえば、商店街の空き店舗や空き家など…そんな場所を提供していただける人がいらっしゃいましたらぜひ、はつかいちボランティアセンターまでご連絡いただくと幸いです。

～最近の様子～



ポッチャ



カードゲーム

ひきこもりサポーター養成講座のおしらせ

「ひきこもり」について深く学びたい人、自分に何かできることはないかと考えておられる人はぜひご参加ください。講座受講後は、本会が取り組んでいる居場所、きっかけプロジェクトなどで活動いただけます。

1日目	2日目
9月16日(金)13:30～16:00	9月23日(金)13:30～15:30
・ひきこもりからの回復 (ビデオ教材)	・関係機関の紹介
・当事者との交流	・傾聴とコミュニケーション
場 所 山崎本社みんなのあいプラザ 2階 健康指導室	
定 員 10人(先着)	参加費 無料
申込先 はつかいちボランティアセンター	

社協総合支援体制強化事業

組織内のつながりづくり

地域の相談を受けとめ、複合的な課題を抱える世帯等への総合的な支援を進めるため、分野を横断した社協組織内の総合支援体制づくりや関係機関等とのネットワークづくりを目指して、社協総合相談支援体制強化事業を広島県社会福祉協議会の指定を受け、令和3年度から取り組んでいます。

指定期間2年の計画として、1年目(令和3年度)では地域福祉課内のグループ間連携を推進しました。具体的には、課内の会議を定期的に開催し、その中で事業や地域の情報共有や、事例検討について協議しました。



事例検討では真剣に意見交換を

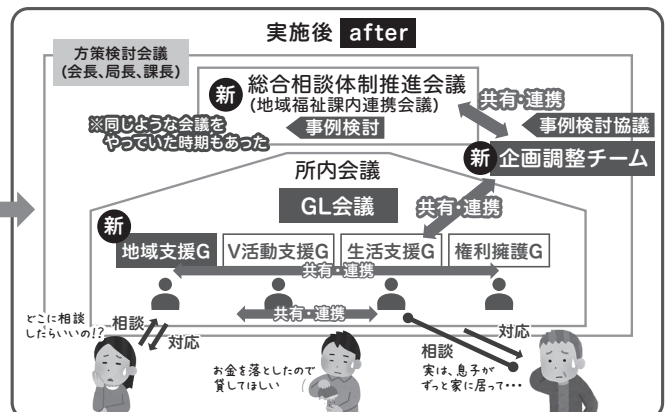
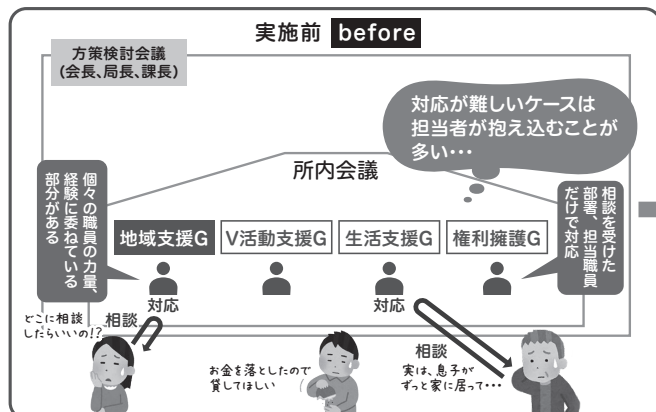
事例検討会ルール

- 1 事例提供者に感謝する(ねぎらう)
- 2 事例提供者の支援内容を否定・批判しない
- 3 事例は参加者全員で考え、全員が発言する
- 4 誰かを責める会にしない
- 5 簡潔に分かり易く、短く質問する
- 6 人の話はさえずらない
- 7 進行者の指名には応える



職員からは、「普段できないコミュニケーションの機会になっている」「以前より、他のグループの職員に相談しやすくなった」「事業の立ち位置を理解することができた」等の声が上がっています。今後この取組みを継続し、組織全体でつながりを強化していくことに努め、住民主体の視点を大切に地域支援を推進していきます。

中でも事例検討会は職員で右記のルールをつくり、個別ケースや地域の事例を取り上げ、事例提供、進行等の役割を担い検討を重ねたことで、アセスメント、問題解決に向けての考え方、課題の絞り込み等、職員の相談対応力向上とともに、地域の中での社協の役割を考えるきっかけになっていると考えています。



ひきこもり家族の会

【日時】8/27(土)9/24(土) 10時～12時

【場所】山崎本社みんなのあいプラザ

学校に行っていない子どもの暮らしを考える親の会

【日時】8/28(日)9/25(日) 13時30分～15時30分

【場所】山崎本社みんなのあいプラザ 【申込】はつかいちボランティアセンター ☎20-0294

一緒に話しませんか?

不安や悩みを

共有しましょう!

のびる愛の手

令和4年4月11日～令和4年6月10日

次の方々から、市社会福祉協議会に温かいご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

本会への寄付金については、所得税・法人税の寄付金控除が受けられます。寄付金は各地域の事業のために使われます。
(金一封の方は金額表示がありません。)

《一般寄付》

氏名 (コメント)

金額等

【廿日市地域】

阿品台市民センター手芸同好会様

(昭和、平成、令和とありがとございました)

10,911円

明治安田生命 廿日市営業所様

(社会福祉のために)

匿名 (恵まれない方へ)

匿名 2件 1件

【大野地域】

匿名 1件

匿名 (障がい児の手助けのために)

匿名 2件

《香典返しにかえて》

氏名 (故人名)

金額等

事前登録災害ボランティア募集 令和4年度版

災害に備え、ボランティアの登録を募集します。もしもの時のために、あなたの力を貸してください。

コロナ禍において全国から応援が得にくい状況の中で、災害が起きたときに被災者を支える体制づくりとして【令和4年度】災害ボランティア事前登録を募集します！

登録した市区町で災害が発生し、ボランティアの力が必要な場合は、メールで案内が届き活動いただくことになります。いざという時のために、日頃からできる備えとして皆さまの力をお貸ください。

募集対象

広島県内在住の個人

※ただし、広島県に隣接し、生活圏を同じくする県外在住者を含む。
※高校生以上

県内発生時の被災者支援活動(住家などの生活復旧活動 等)

募集開始

令和4年4月1日

登録期間

事前登録ボランティアは毎年新規募集します。

活動までの流れ(イメージ)

①事前登録

②活動予約

③当日活動

- ①ボランティアの情報をWebフォームから事前登録
- ②災害発生後に送付するメール案内から活動日時・場所等を予約
- ③当日活動時にはQRコード活用等による分散受付、分散待機

問合せ

廿日市市社会福祉協議会 0829-20-0294
広島県社会福祉協議会 082-254-3506

事前登録は
こちらから



安心・安全が、みんなの笑顔

「ひろしま」の愛をあなたの笑顔へ

地産
地消



佐伯中央農業協同組合

本店/廿日市市宮内 4473-1
TEL(0829) 39-3232

<社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 窓口等一覧>

私たち廿日市市社会福祉協議会は、地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組む民間の団体です。

総務課・地域福祉課	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
はつかいちボランティアセンター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
佐伯事務所	〒738-0222 津田4109番地	TEL(0829)72-0868
吉和事務所	〒738-0301 吉和1771番地1	TEL(0829)77-2883
大野事務所	〒739-0492 大野一丁目1番1号	TEL(0829)55-3294
宮島事務所	〒739-0506 宮島町960番地2	TEL(0829)44-2785
はつかいち生活支援センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-4080
廿日市市成年後見利用促進センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-5176

～皆様からいただいた寄付は、地域福祉活動のために活用されております～



生協ひろしま

移動店舗

ぷちこ〜ぷ

「近くに生鮮商品を売っている店がない」「車に乗れないから遠くの店で買い物に行けない」そんな声にお応えして、生協ひろしまでは移動店舗事業を行っています。お買い物が不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場をめざしています！



〒739-0495
広島県廿日市市大野原1-2-10
TEL0120-500-935
http://hiroshima.coop

前号で告知した、「子ども服交換会×きつかけプロジェクト」(「シェアハピネスの日」)を6月16日に開催しました。

当日は子ども連れのお母さんをはじめ、沢山の人の参加がありました。

それぞれのブースの様子をご紹介します。

フォトフレーム付き
似顔絵



イベント中ずっとお客さんが絶えることはありませんでした！

かわいい！
玄関に飾ります！



マッサージを受けて、つかの間の休息...アイメイクをしてもらったお母さんはキラキラしていました

女子力アップ術



お母さんたちがリフレッシュしている間、ファミサポ提供会員に子どもの見守りをお願いしました

見守り付き
キッズスペース



綺麗な衣装がずらり！この生地を使ってコインケースが出来上がっていました

神楽衣装で小物づくり

誰もがしあわせに暮せる社会に
社会福祉法人くさのみ福祉会



職員募集中
未経験者OK

まずは
お電話を
廿日市市串戸 (くさのみH.P.)
(0829)30-9303



これまでのきつかけプロジェクトの活動の様子や、協力者の皆さんにお願いして動画を作成し、当日上映しました。

今後、他のイベントなどでも活用していきたいと考えております。ご興味のある人は、はつかいちボランティアセンターまでお問合せください。

きつかけプロジェクト
ムービーを作成しました

医療法人ハートフル
アマンハビテーション病院
廿日市在宅総合ケアセンターあまの



在宅医療で地域を支えます

福祉のことなら何でもご相談ください！

社会福祉法人 三篠会
ふれあいライフ 原

●介護老人保健施設 ●障害者支援施設
●特別養護老人ホーム ●重症児・者 福祉医療施設

職員・ボランティア募集中

ふれあいライフ原 検索 広島県廿日市市原926-1

【宮島スマートI.C.から車で5分程度です。】

tel.0829-38-3333

内覧随時受付中

サービス付き高齢者向け住宅

光風舎 新館

全室個室
デイサービス併設
無料体験有り
(食事、マッサージ、送迎)

入居者募集中

廿日市市串戸5丁目11-14 TEL 32-0266
JR宮内串戸駅から徒歩5分 (0829) 32-0266

ともにまなび ともに成長し ともにしあわせに
YOUWANO SATO

社会福祉法人 友和の里

生活支援員、給食調理員 スタッフ募集中！！

・生活介護事業
・短期入所事業
・共同生活援助事業
・障害者支援施設
・指定特定相談支援事業

廿日市市友田218-38 ☎0829-74-2157

ここで踏みだす
大切な一歩を、
私たちといっしょに。
見学・入塾相談も
お気軽にご相談ください！
無料受付中

小学生・中学生 個別指導塾【スタディウォーク】

STUDY WALK

●個別学習指導 ●コミュニケーションプログラム
●基礎体力プログラム ●社会体験プログラム ●訪問・送迎型学習支援
●ICT教材を活用した在宅学習支援

Tel.0829-30-8696 受付時間/9:00~18:00 (土日祝除く)

廿日市市駅前1-3-201

医療法人社団友和会

串戸心療クリニック

訪問看護ステーション 和み

精神科デイケア 叶え

廿日市市串戸4丁目2-16 ☎0829-30-6014
宮内串戸駅より徒歩約5分

— 私たちも地域福祉活動を応援しています —